

平成26年度第1回府中市土地利用調整審査会 会議録

1 開催年月日 平成26年4月23日（水） 午後3時開会
午後3時25分閉会

2 出席委員 宇野健一
桑田仁
谷垣岳人
野澤康

3 欠席委員 村木美貴

4 議事日程

日程第1 土地利用構想 平成25年度 第2号議案
(白糸台三丁目地内 野村不動産株式会社)

日程第2 その他

5 議事

(1) 日程第1について

ア 事務局説明

白糸台三丁目地内における土地利用構想について配布資料に基づき説明。

イ 審議の概要

【委員】 市は4月20日の説明会に出席したか。

【事務局】 出席していない。

【委員】 出席者は何名か。

【事務局】 近隣住民11人であった。

ウ 答申案説明

答申案に基づき説明。

エ 審議の概要

【委員】 概ねいいと思う。細かいところだが3項目目の「緑地の連続性も配慮した」は、「緑地の連続性にも配慮した」にした方がよいのではないか。

【委員】 それでは「緑地の連続性にも配慮した」とする。公聴会及び説明会等で出ていた北側隣地との離隔距離や日影への配慮は1

項目目に含まれると考えていいか。

【事務局】 1項目目の「ゆとりがあり落ち着いた雰囲気を持つ良好な」で、北側を含め近隣の住民にも配慮をしてほしい、という意味合いを入れている。また、4項目目の「地区計画、景観協定等」で盛り込めるよう協議する。

【委員】 必ずやるかどうかはわからないので、検討してもらえばいいと思う。

【事務局】 今回の地区計画は、地域の状況を見ながら事業者側から地区計画案が提案されるので、地域住民の意見も踏まえ、調整していく。

【委員】 4項目目に含まれていると思われるが、宅地内の緑化はどうなるのか。

【事務局】 4項目目の「市街地環境の形成及び維持」に含めて記載している。

【委員】 4項目目の「地区計画、景観協定等の諸制度を活用し、周辺と調和したゆとりのある良好な市街地環境を形成及び維持保全すること」を、「諸制度を活用することにより、市街地環境を形成し、維持保全すること」にするのはどうか。

【委員】 意図が明確になると思う。修正する部分を確認すると、3項目目の最後の行で「緑地の連続性も配慮した」に「に」を付け加えて「緑地の連続性にも配慮した」。4項目目の1行目、「諸制度を活用し」を「諸制度を活用することにより」。最後の行で、「市街地環境を形成及び維持保全すること」を、「市街地環境を形成し、維持保全すること」とする。諸制度の活用についてもしっかりと議論してほしい。それでは修正した答申案で答申をする。

才 審議結果

答申案を以下のように修正し事務局と会長で調整のうえ答申とする。

- (i) 当該地周辺には住宅地が広がっていることから、ゆとりがあり、落ち着いた雰囲気を持つ良好な居住環境の形成に努めること。
- (ii) 道路については、地域の安全性（交通安全、災害時の安全等）に配慮した計画とし、周辺の道路整備状況を踏まえ、良好な交通ネットワークの整備に寄与すること。
- (iii) 当該地は街区公園等が不足する区域であることから、設置される公園については、地域に開かれ地域住民が憩える空間とし、緑地の連続性にも配慮した計画とすること。

(1) 地区計画、景観協定等の諸制度を活用することにより、周辺と調和したゆとりのある良好な市街地環境を形成し、維持保全すること。

(2) 日程第2について

次回府中市土地利用調整審査会の日程は、案件が決まり次第日程調整を行う。

以上、会議のてん末を記載してその相違ないことを証するため、ここに署名する。

会長

野澤康

委員（宇野委員）

宇野健一